

①－ 5 学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
スポーツ健康		文化・教養課程	スポーツ健康学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1733 単位時間 (スポーツマネジメントコース、 1733 単位時間 メディカルトレーナーコース)	1,113 時間	400 時間	125 時間	0 時間	125 時間
		1763 単位時間 (健康スポーツ指導者コース)	1763 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		36人	1人	5人	25人	30人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)

(概要)

学科の人材育成像を踏まえ、以下のような知識・態度・能力を備えた学生をに対し、卒業を認定する。

- 1 スポーツ競技のレベルアップや効率的なトレーニングを指導できる人材。
- 2 スポーツの推進や運営に携わり地域の振興を支えていける人材。
- 3 スポーツを通じて人々の健康推進につなげることができる人材。

成績評価の基準・方法

(概要)

学生が履修した授業科目の成績の評価及びグレード・ポイント (評価により与えられる数値。以下「GP」という。) は、下記の表のとおりとする。

【表】

	評価	得点	GP
A	基準を超えて優秀である	80点以上	3.0
B	基準に十分達している	70～79点	2.0
C	単位を認める最低限の基準に達している	60～69点	1.0
D	基準を下回っている (不合格)	59点以下	0.0

(GPAの算出)

GPAは、次の式により計算するものとし、その数に小数点以下第二位未満の端数があるときは、小数点以下第三位の値を四捨五入するものとする。

$$GPA = \frac{(GP \times \text{時間数}) \text{ の総和}}{\text{履修科目の総時間数}}$$

<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>(概要)</p> <p>(1) 進級の要件</p> <p>ア 授業科目の修得(単位の修得)の基準 未修得授業科目が<u>2科目以内</u>であること。</p> <p>イ 欠席日数(公欠を除く)が出席すべき日数の3分の1を超えていないこと。</p> <p>ウ 特別な事情を除き学費を完納していること。</p> <p>(2) 卒業の要件</p> <p>ア 所定の修業年限以上在籍していること。</p> <p>イ 教育課程に定める<u>必履修授業科目を全て修得(単位を修得)</u>し、全課程を修了していること。</p> <p>ウ 欠席日数(公欠を除く)が出席すべき日数の3分の1を超えていないこと。</p> <p>エ 学費を完納していること。</p> <p>必取得検定の一部が取得困難な者に、当該必取得検定の取得免除措置をとることができる。</p>
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学前のガイダンスにて学校全体の説明。</li> <li>・入学後のオリエンテーションにて学科概要を説明。</li> <li>・就職支援部と協力した就職指導。</li> <li>・個別面談、保護者面談で学生の状況を把握。</li> </ul>

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容)			
(主な学修成果(資格・検定等))			
(備考)(任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
17 人	4 人	23.5%
(中途退学の主な理由) 入学前に抱いていたイメージと実際とのミスマッチ		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個人ガイダンス、保護者面談		